

## 子ども・子育て支援に関するニーズ調査概要（速報版）

### 1. 調査の概要

平成 27 年度より始まる「子ども・子育て支援事業計画」の策定にかかる基礎データを得るために、家庭における子育てに対する生活実態や意識などのアンケート調査を実施しました。

調査の概要は以下の通りです。

#### ●調査期間

平成 25 年 11 月 29 日～平成 25 年 12 月 27 日

#### ●調査方法

調査票については、国が定めた調査項目に市独自の設問を設けた調査票にて行いました。配布・回収はいずれも郵送にて実施しました。

#### ●調査対象者

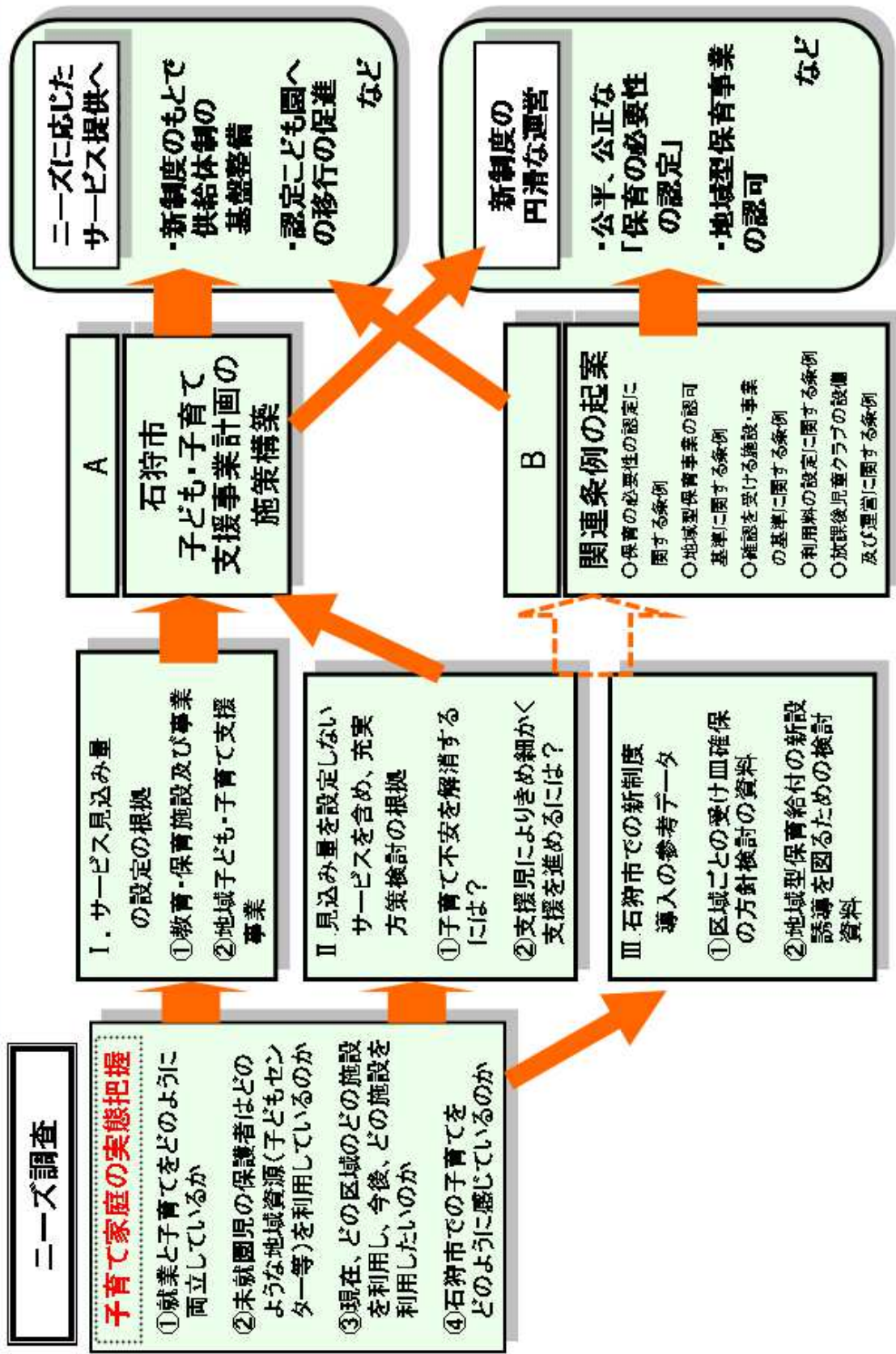
就学前児童のいる市内全世帯の保護者。

#### ●配布数・回収数

配布数	2,237
回収数	873
回収率	39.0%
対象児童数	1,532

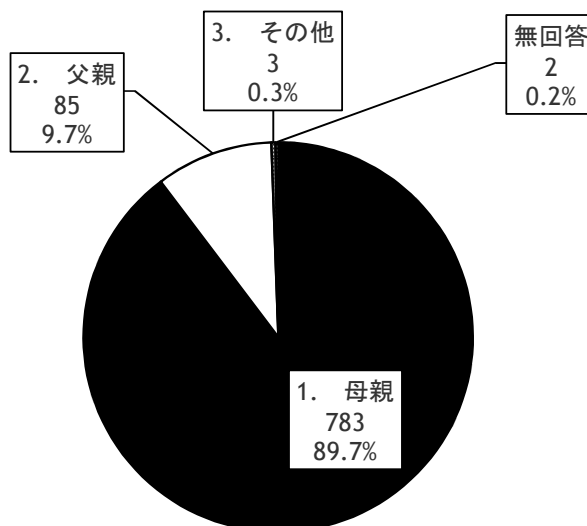
※以後のグラフは、特記がなければ母数は 873 名とします。

# 子ども・子育て支援事業計画の策定に向けたニーズ調査の位置付け



【ご回答いただいた方】

本調査にご回答いただいた方の、  
約9割は母親となっています。



【お子さんの年齢・学年の分布】

	人数	割合
0歳	163	10.6%
1歳	161	10.5%
2歳	175	11.4%
3歳	165	10.8%
4歳	187	12.2%
5歳	264	17.2%
1年生	111	7.2%
2年生	97	6.3%
3年生	100	6.5%
4年生	47	3.1%
5年生	33	2.2%
6年生	24	1.6%
無回答	5	0.3%
合計	1532	100.0%

【お住まいの小学校区】

	人数	割合
1. 石狩	43	4.9%
2. 花川	128	14.7%
3. 生振	4	0.5%
4. 南線	209	23.9%
5. 花川南	184	21.1%
6. 紅南	87	10.0%
7. 八幡	9	1.0%
8. 緑苑台	123	14.1%
9. 双葉	55	6.3%
10. 厚田	6	0.7%
11. 望来	4	0.5%
12. 聚富	6	0.7%
13. 浜益	9	1.0%
無回答	6	0.7%
合計	873	100.0%

ご提出のあった回答票にあった児童数としては、5歳児が最も多くなっています。

また、就学前児童のおられる世帯への配布だったため、就学児童については年下のきょうだいがいるお子さんのみとなったため、就学前児童に比べると少なくなっています。

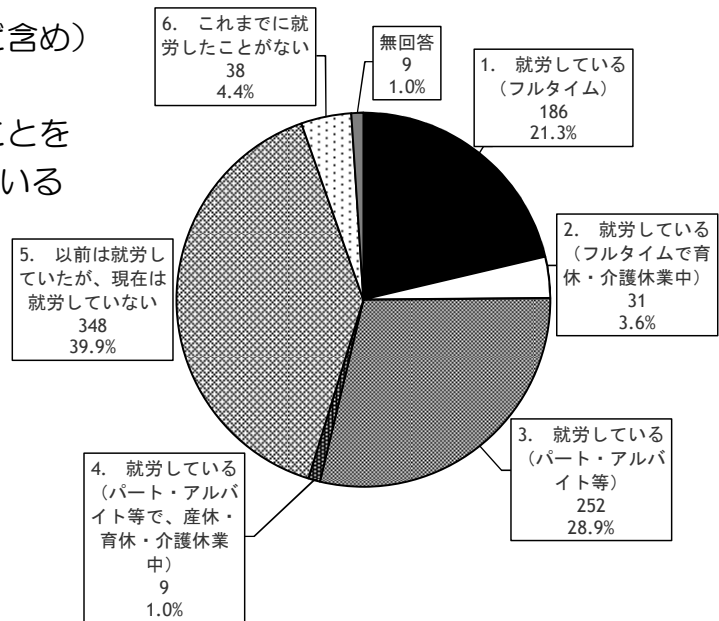
提出のあった地区は、「南線」が最も多く、次いで「花川南」「花川」「緑苑台」と続きます。

# 調査項目：就労状況について

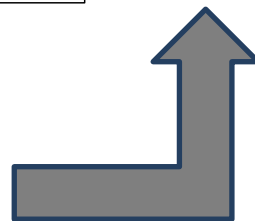
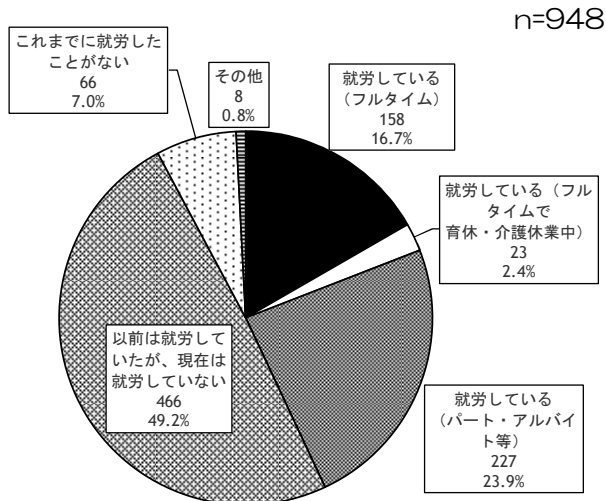
## 【母親】

約5割の母親が、就労中（育休など含め）と回答しています。

平成20年調査時が約4割だったことを考えると、母親が以前よりも就業しているといえます。

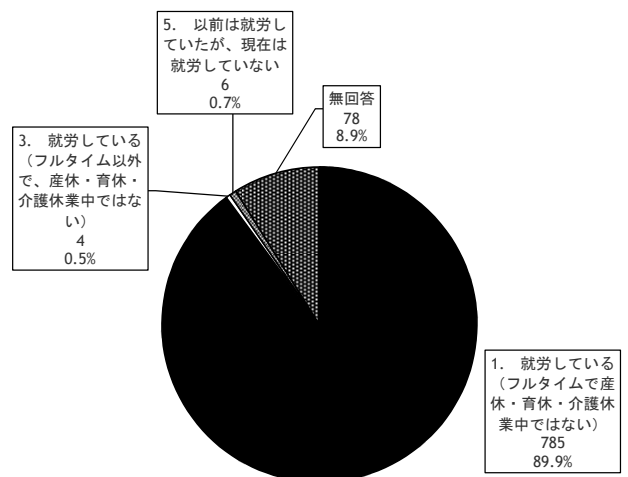


## 【参考】平成20年調査時



## 【父親】

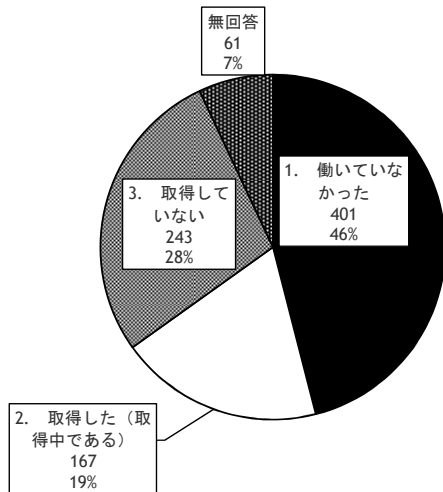
父親については、約9割が就労しており、育児休業などをとっている方もわずかでした。



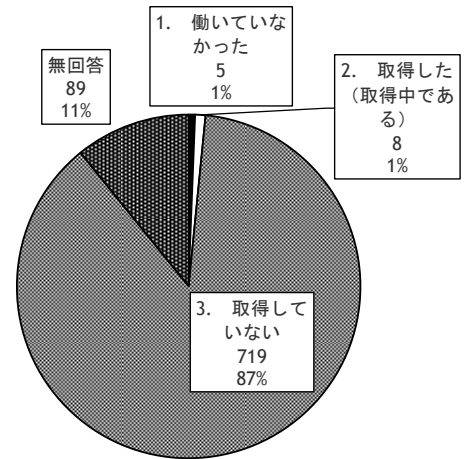
# 調査項目：育児休業などについて

## 育児休業の取得状況

【母親】



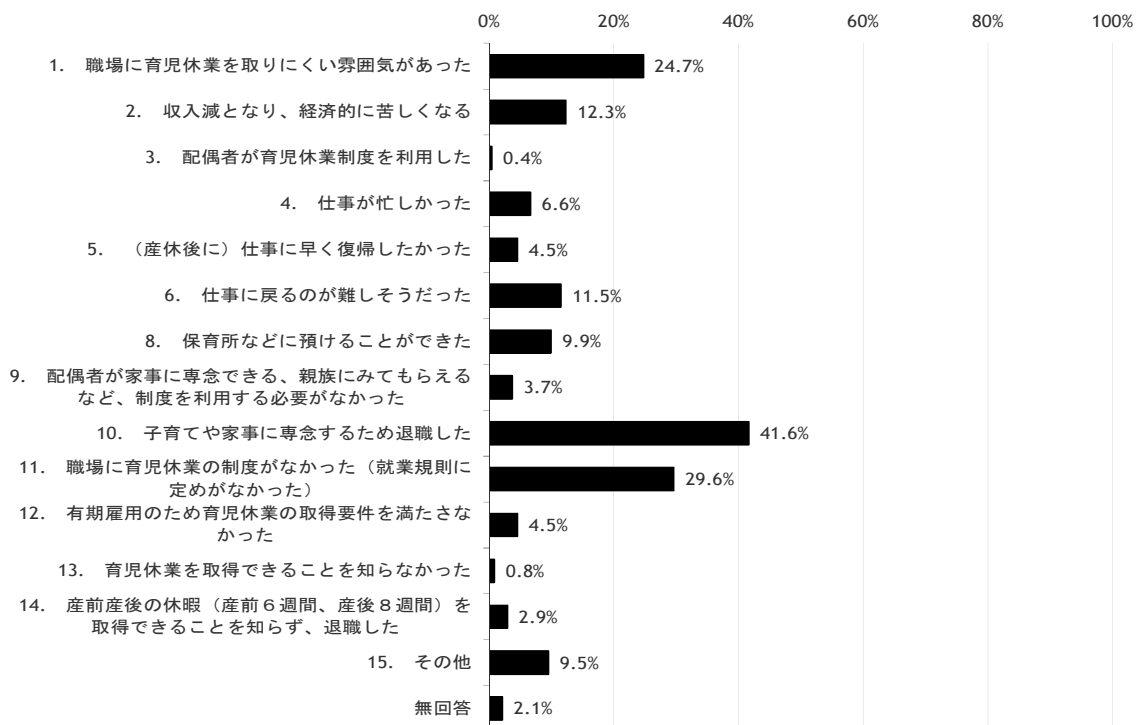
【父親】



育児休業は、母親が約2割取得しているにとどまっています。

## 育児休業を取得しなかった理由

【母親】取得しなかった母親の約4割が、子育てや家事に専念するために退職しています。一方で、そもそも「職場に育児休業の制度がなかった」や「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の回答が、2～3割を占めています。

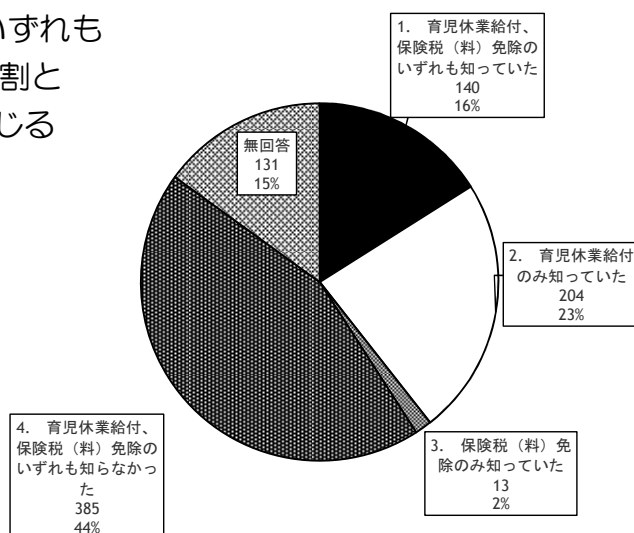


【父親】約4割の父親が「配偶者が家事に専念できる、親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」と回答しており、働くのに専念できる環境があるために取得しなかったことがわかります。一方で、「収入減となり、経済的に苦しくなる」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が約3割を占めるなど、子育てに触れたくとも触れられない現状の方が少なくないこともわかります。



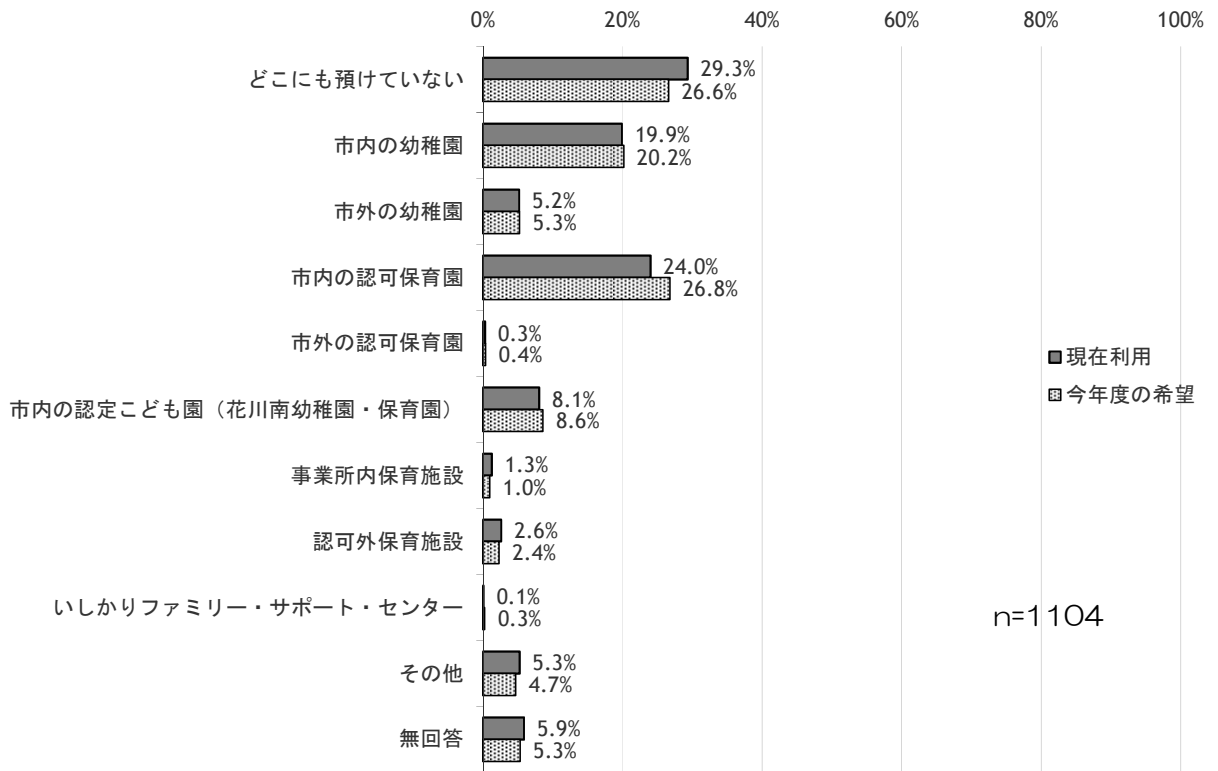
### 育児支援制度の認知状況

育児休業制度、保険税(料)免除など、金銭的な育児支援については、「いずれも知らなかった」と答えた方が約4割と最も多く、今後の周知へ課題を感じる結果となりました。



## 調査項目：幼稚園・保育園の利用について

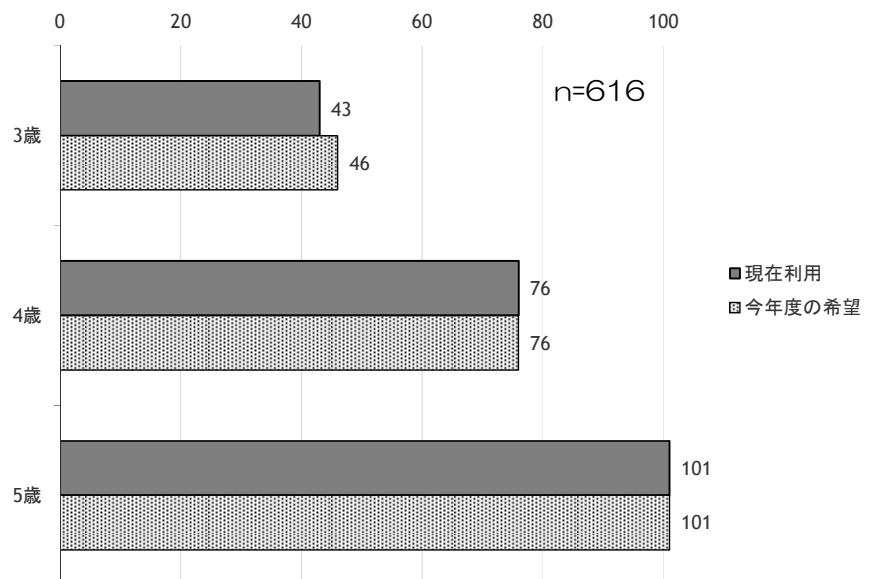
### 平日利用しているサービスと利用の希望



平日利用しているサービスと今年度の希望を訊いたところ、市内の幼稚園、保育園、認定こども園それぞれにおいて、現状をわずかに上回るニーズが見て取れました。

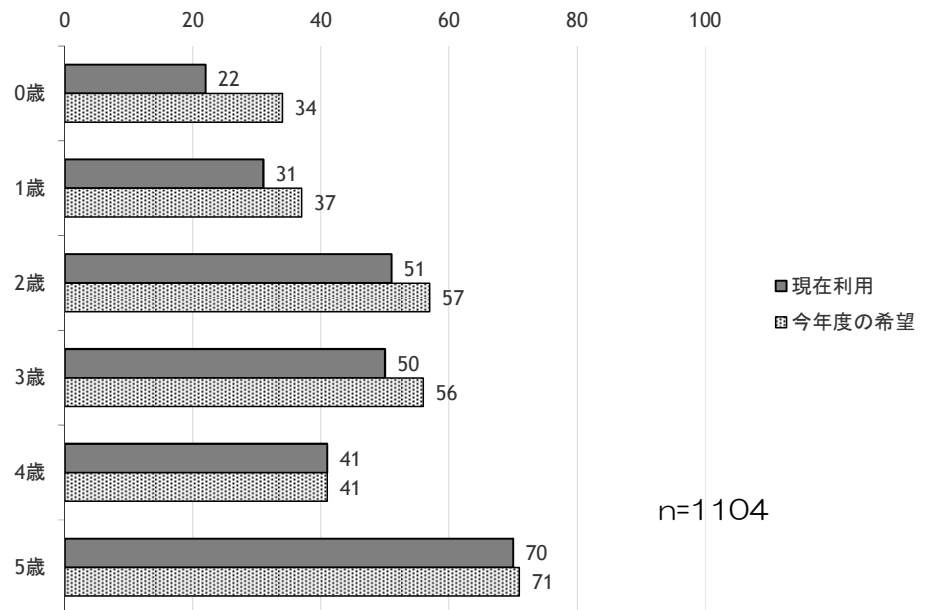
### 幼稚園の利用と希望

上記のグラフから、特に市内の幼稚園の利用と希望を年齢別に切り出して見てみると、3歳児において、わずかに希望が利用を上回っています。



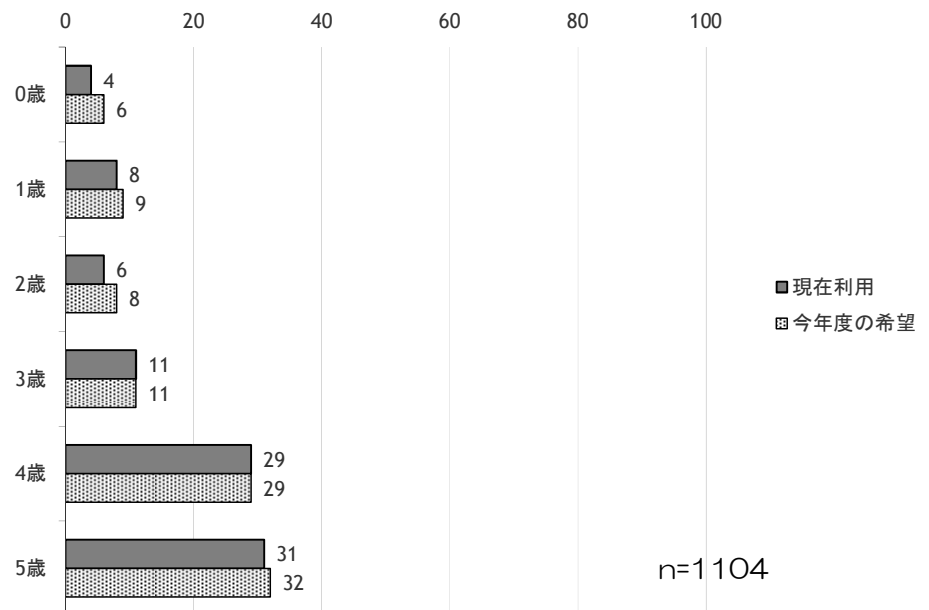
### 認可保育所の利用と希望

また、特に認可保育所について年齢別に切り出して見てみると、特に0歳児において、希望が利用を上回っていることがわかります。



### 認定こども園の利用と希望

特に認定こども園について年齢別に切り出して見てみると、利用と希望がほぼ同数となっています。



総合的にみると、石狩市の現状として、とりわけ低年齢の児童の認可保育所ニーズに、需給のギャップが見られるといえます。

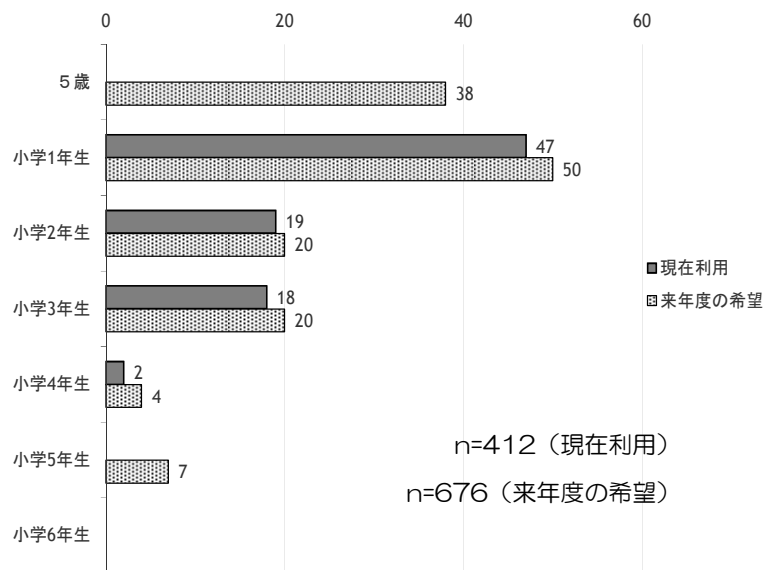


## 調査項目：放課後児童クラブ（放課後児童会）について

### 放課後児童クラブ（放課後児童会）の利用と希望

制度上のこと（市内の放課後児童会は、大半が小学校 1～3 年生が対象）もあり、低学年の利用が圧倒的に多い結果になっています。

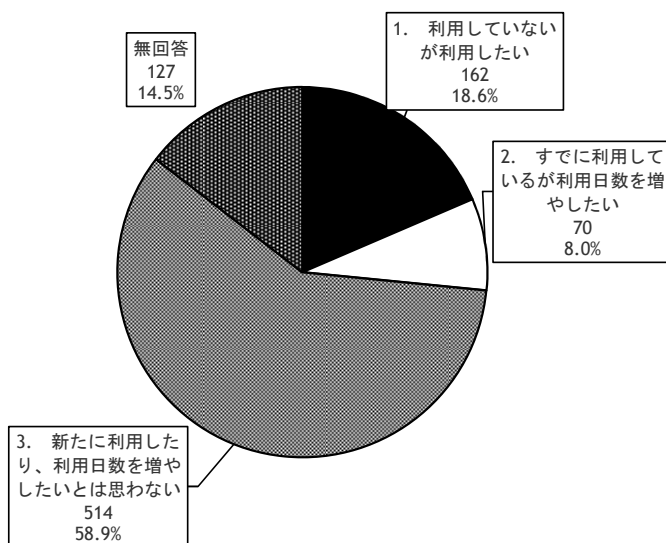
また、全学年において、希望が利用をわずかに上回っています。



## 調査項目：地域子育て支援拠点（子育て支援センター、子育てひろば）について

### 今後の利用希望について

新たに利用したり、利用を増やしたいと思われる方は、全体の約 3 割であり、週 1 日程度をイメージしたと思われる月 4 日の利用希望が最も多くなっています。



### 月当たりの利用希望

利用していないが利用したい 利用日数を増やしたい

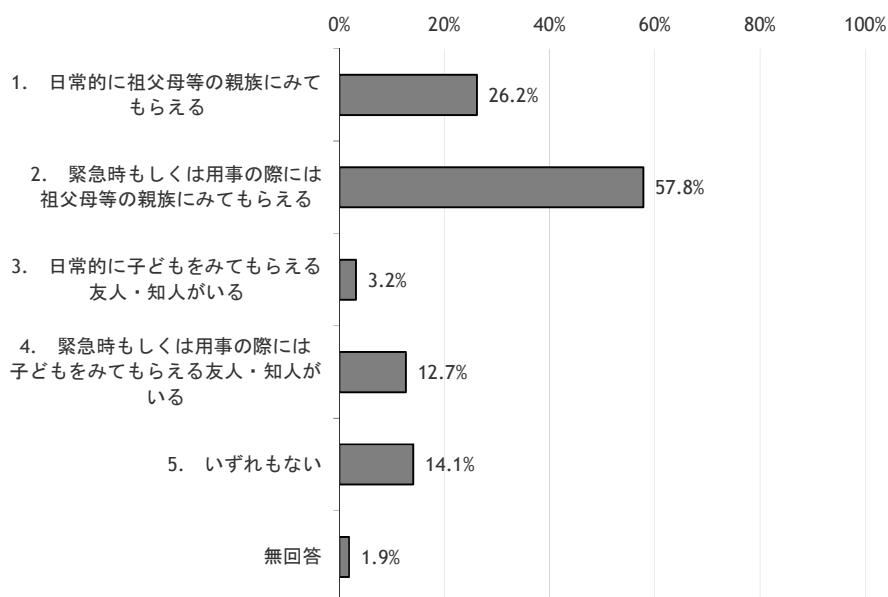
	人数	割合
1日	31	19.1%
2日	26	16.0%
3日	9	5.6%
4日	37	22.8%
5日	5	3.1%
6日	5	3.1%
8日	15	9.3%
10日	3	1.9%
12日	5	3.1%
15日	1	0.6%
16日	1	0.6%
20日	3	1.9%
24日	1	0.6%
無回答	20	12.3%
合計	162	100.0%

	人数	割合
3日	2	2.9%
4日	16	22.9%
5日	1	1.4%
8日	7	10.0%
10日	1	1.4%
12日	10	14.3%
16日	1	1.4%
20日	1	1.4%
25日	1	1.4%
無回答	30	42.9%
合計	70	100.0%

## 調査項目：子育て環境について

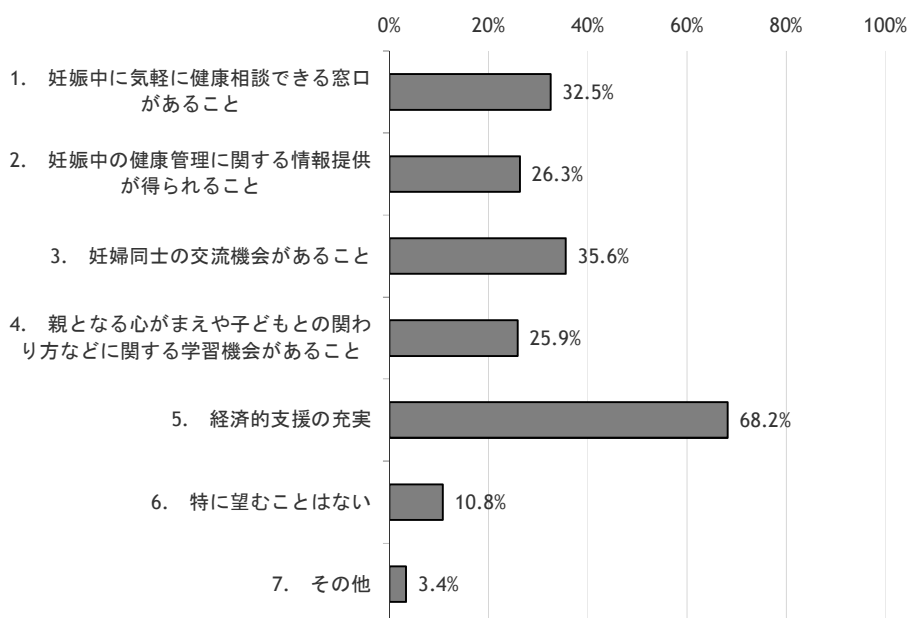
### お子さんをみてもらえる親族・知人はいるか

「いずれもない」と答えた方が、14.1%おられましたが、残りの8割強の方が、親族や知人にお子さんをみてもらえる環境にあります。



### 妊娠から出産期に対して、望む支援

「経済的支援の充実」が約7割と群を抜いて多く、健康相談や、産後のお子さんとの接し方よりも、金銭的な負担に不安を感じておられる傾向が見られます。



## 子育てする中で、経済的な面以外に不安に思うこと

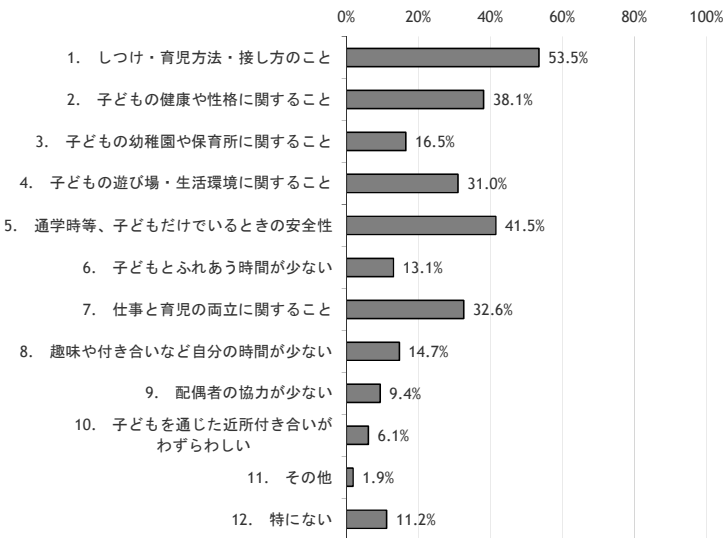
「しつけ・育児方法・接し方のこと」や「子どもの健康や性格に関すること」「仕事と育児の両立に関すること」といった日常的な子育てのことへの不安が増加しています。

また「子どもの遊び場・生活環境に関すること」「通学時、子どもだけでいるときの安全性」など、都市環境のことに関する不安も増加しています。

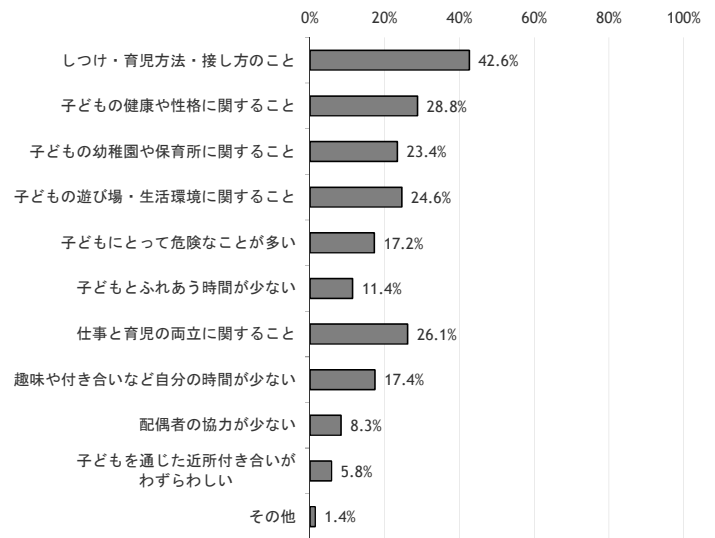
一方で、「子どもの幼稚園や保育所に関すること」は減少しており、子どもの社会生活よりも、子どもとの日々の暮らしへの不安がより高まっている傾向が見られます。

### 【今回】

### 【前回】



n=873

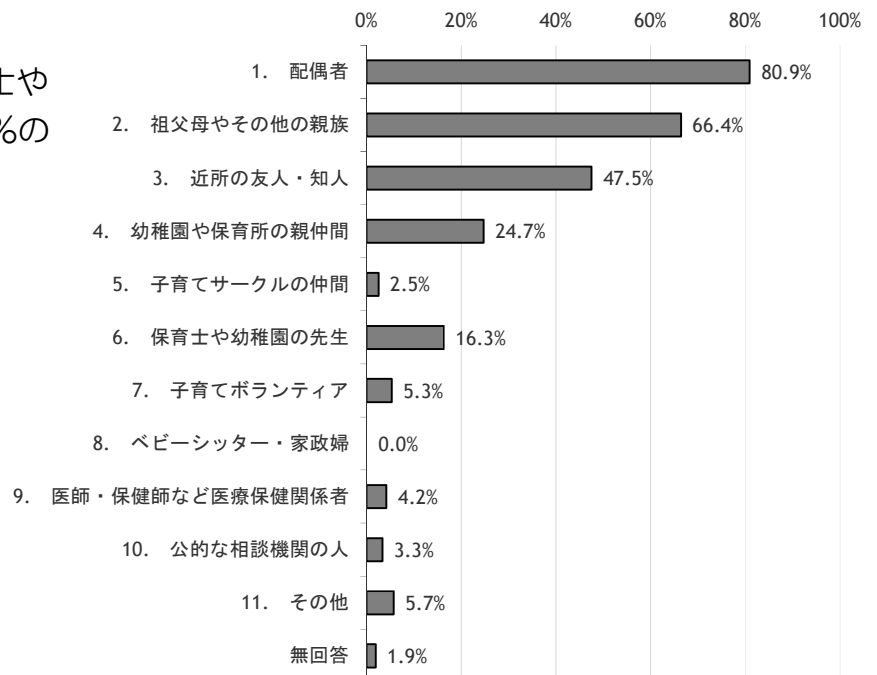


n=993

## 子育ての悩みの相談相手

約8割の方が「配偶者」を選択しています。

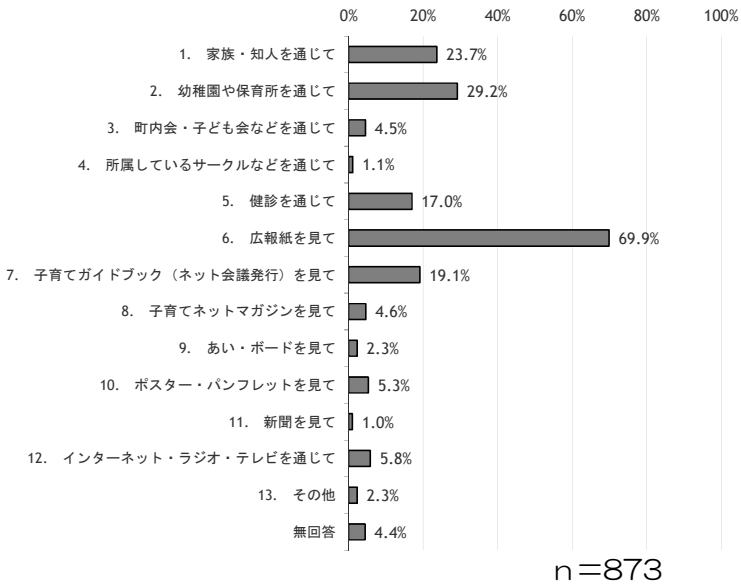
また、親族知人を除くと、「保育士や幼稚園の先生」が最も多く、16.3%の方が選択しています。



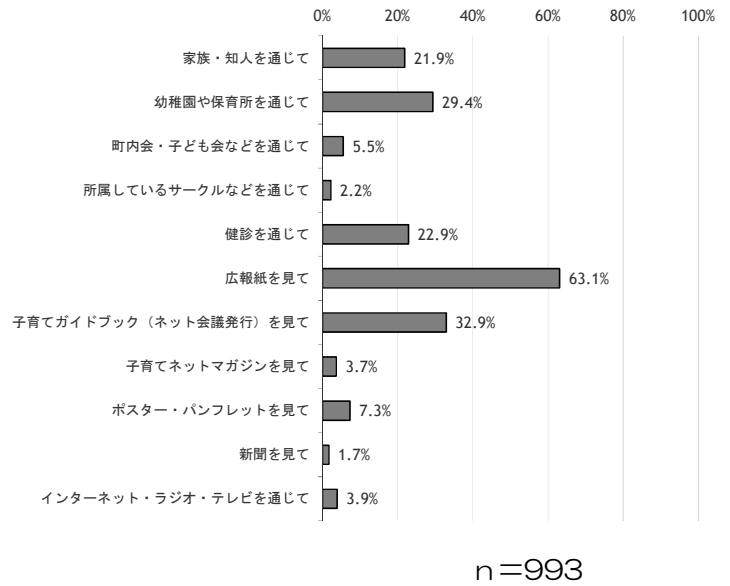
## 子育て情報の入手経路

「広報紙を見て」が増加している反面、「子育てガイドブックを見て」が大きく減少しています。また、「健診を通じて」も減少が見られます。

【今回】



【前回】



## 子育てしやすいまちになったと感じるか

「感じる」「やや感じる」の合計が、前回の調査時に比べ少なく、約2割ほどになっています。

（前回約3割）

一方で、「あまり変わらない」や「あまり感じない」

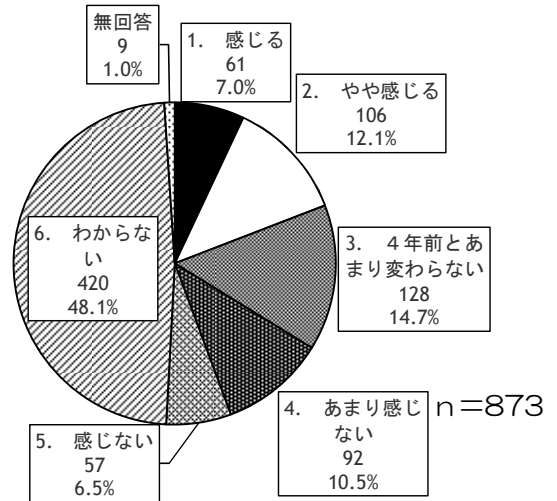
「感じない」の合計も前回の調査時に比べ少なく、

約3割ほどになっています。（前回約4割）

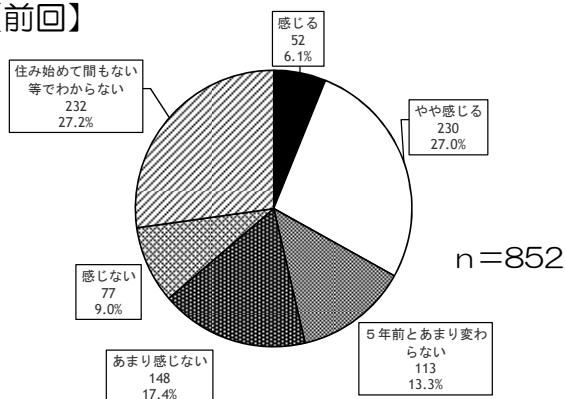
全体として「わからない」という回答が、大幅に増加する結果となっています。

（約3割 → 約5割）

【今回】



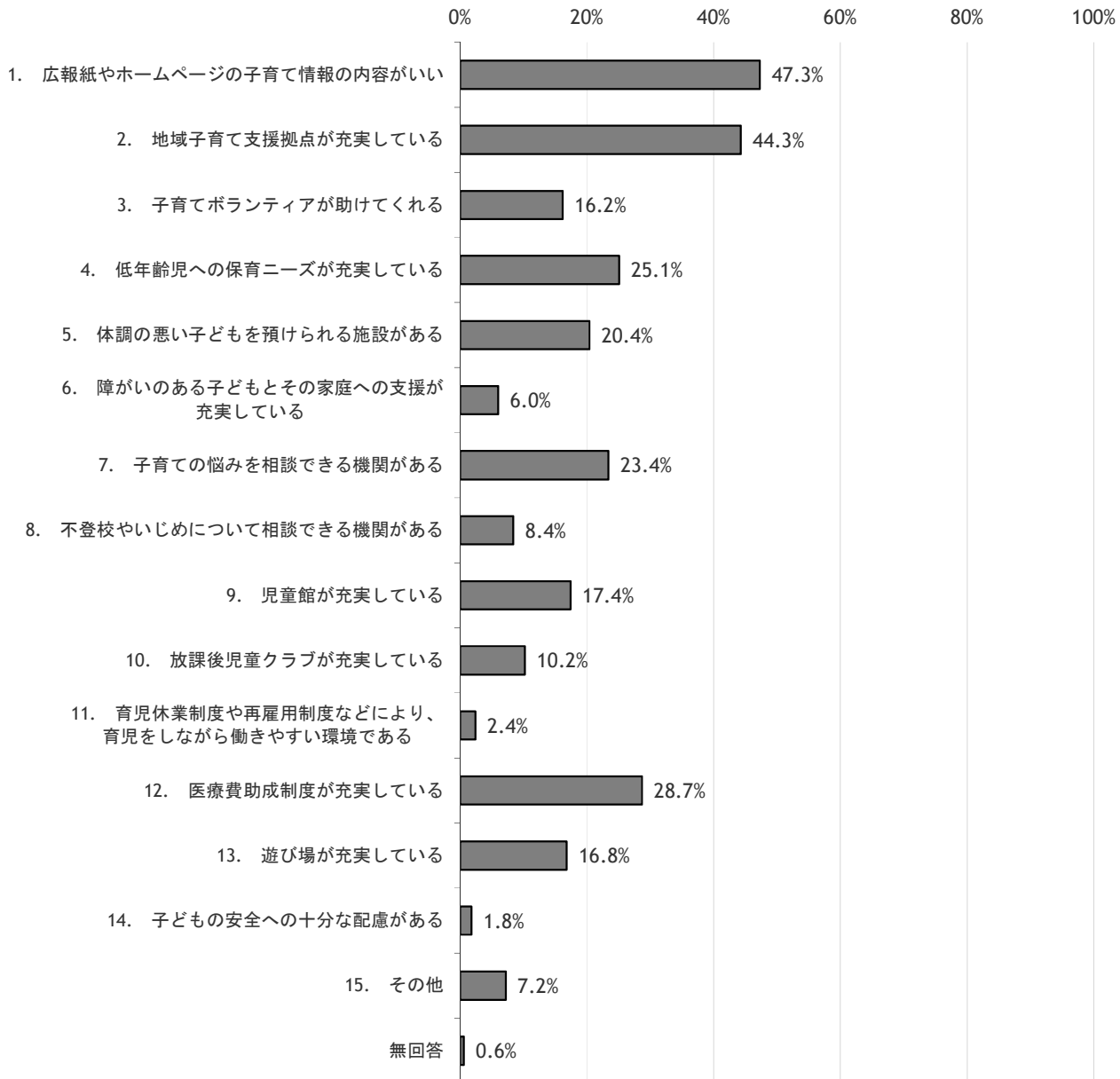
【前回】



## 石狩市のどんなところが、子育てをしやすいと感じるか

石狩市が子育てをしやすいと感じている方の中では、「広報紙やホームページの子育て情報の内容がいい」（47.3%）「地域子育て支援拠点が充実している」（44.3%）といったポイントを評価している方が多い傾向が見られました。

n=167



## 石狩市のどんなところが、子育てをしにくいと感じるか

石狩市が子育てをしにくいと感じている方の中では、「子育て情報が少ない」(39.0%)「遊び場が充実していない」(34.7%)といったポイントをマイナスに評価している方が多い傾向が見られました。

n=277

